

事業所名

ゴットオフラيف岡崎校 (児童発達支援)

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

1 月

16 日

法人 (事業所) 理念		こどもの障がいの有無や国籍、年齢、性別などに関係なく、違いを認め合い、共生していくことを目指す社会の実現を目指します。						
支援方針		集団支援や個別支援を通して、利用者のコミュニケーション力や自己肯定感の向上を目指します。ポルトガル語・スペイン語・日本語など様々な言語を駆使して、ご利用者の能力向上に対してアプローチを行います。言語療法や心理療法・運動に関するプログラムを作成し、一人一人のご利用者にあった支援プログラムの提供を行ってまいります。						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	保護者様の健康状態を把握し、保護者様と情報共有を行います。衣服の着脱・持ち物の整理を自分で行えるように支援をします。必要な方に対しては、トイレトレーニングや見守りを通じて、生活に必要な能力向上の為に支援をします。						
	運動・感覚	音楽を用いたリズム遊びを通して、体の使い方を学んでいきます。感覚過敏など利用者の特性に対応し、改善を目指します。公園での活動や、室内でのサーキット遊びを通して体幹を鍛え、運動能力の向上に努めてまいります						
	認知・行動	読み聞かせやカードゲームを通してソーシャルスキルの向上に努めてまいります。利用者の認知力に合わせた教材づくりを行い、色や物の数を楽しく学べるように創意工夫を行ってまいります。						
	言語 コミュニケーション	体験型療育を通じて、相手の気持ちの理解力や自分の意思を相手に伝える能力の向上に努めてまいります。指導員や他のご利用者とのコミュニケーションゲームを通して、発語のバリエーションを増やし、言葉の表出や人間関係の構築に努めます						
	人間関係 社会性	指導員が子どもと子どもの間に入ることにより、ご利用者の通所への信頼感を育み、集団のなかでの感情の不安の払しょくに努めます。ゲームなどの集団活動を通して、手順やルール等の社会性をご理解いただき、毎日を穏やかに過ごせるように支援してまいります。						
家族支援		管理者とスタッフが連携を行い、子供の発達の課題を抽出し、保護者様に情報共有及び助言を実施します。関係機関や社会資源と連携し、支援体制の構築を行います。			移行支援		就学に向けての情報共有や支援をおこないます。保育園など、ご利用者が通園されている園との連携を図り、支援体制の構築を図ります。	
地域支援・地域連携		ご利用者の通園先、相談支援事業所など社会資源と連携を行い、情報共有を行ってまいります。			職員の質の向上		外部研修を積極的に受講し、資質向上に努めます。内部研修や勉強会を通して、支援の質の向上に努めます。	
主な行事等		クリスマス会、外出支援、社会科見学、動物園、プラネタリウム、ハロウィン						